

NEWS RELEASE

会社名 株式会社ティムス
代表者名 代表取締役社長 若林 拓朗
(コード番号：4891 東証グロース市場)

第51回日本脳卒中学会学術集会でのSMTPに関する発表のお知らせ

株式会社ティムス（以下「当社」）は、2026年3月12日～3月14日に大阪国際会議場（グランキューブ大阪）で開催された第51回日本脳卒中学会学術集会において、東北大学大学院の新妻 邦泰 教授によるプレゼンテーションが行われたことをお知らせいたします。新妻教授には、当社が2018年から2021年にかけて国内で実施したTMS-007の前期第Ⅱ相臨床試験にもご協力いただいております。

記

1. 講演の概要

発表者：新妻 邦泰

東北大学大学院医工学研究科神経再建医工学分野

東北大学大学院医学系研究科神経病態制御学分野

東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

- (1) 演 題：SMTPを用いた新規血栓溶解剤の開発と実用化に向けて
セッション名：合同シンポジウム2「急性期脳梗塞に対する再開通療法：現状と展望」/ I-1-合同 S2-5
講演日時：2026年3月12日（木）15:20～17:20
- (2) 演 題：産学連携による新規薬剤開発の課題～血栓溶解薬 開発の経験から
セッション名：脳卒中領域における産学連携の課題と未来図/ I-2-卒中 S3-3
講演日時：2026年3月12日（木）8:30-10:00

詳細はSTROKE 2026のwebサイトをご参照ください。

STROKE2026 ホームページ：<https://site2.convention.co.jp/stroke2026/>

3月12日のプログラム：https://site2.convention.co.jp/stroke2026/assets/dl/program/timetable_all.pdf

【株式会社ティムスについて】

株式会社ティムスは、アンメット・メディカル・ニーズの克服を目指し、革新的な医薬品の発見と開発に注力し、研究段階から臨床段階までを手掛けるバイオ医薬品企業です。当社の研究開発品には、真菌由来のSMTPs (Stachybotrys microspore triprenyl phenols) と呼ばれる低分子化合物ファミリーが含まれます。リードパイプラインである TMS-007 (JX10) は、急性期脳梗塞治療薬として前期第Ⅱ相臨床試験において優れた有効性と安全性が示唆されました。その他に、治療抵抗性又は制御不能な高血圧、急性腎障害、脊髄損傷といったアンメット・メディカル・ニーズの大きい疾患に対する治療薬パイプラインを有しています。株式会社ティムスは、アカデミア等における発見を世界の医薬品市場につなげる架け橋となることを目指し、日本の主要な学術機関との確立されたパートナーシップを活用し、新たなパイプラインの探索を続けています。詳細は当社ウェブサイト (<https://www.tms-japan.co.jp>) をご覧ください。

以上

【お問合せ先】

IRに関するお問い合わせフォーム：<https://cloud.swcms.net/tms-japanPublic/ja/contact/inquiry1.html>